大阪市老人クラブ徽章

全国３大運動
健康・友愛・奉仕をめざして
市内全会員に配布

月刊 大老連

平成24年　５月号
第646号　毎月１日発行
平成24年（2012年）５月１日
定価30円（送料別）　年間購読料1,100円（送料共）
購読お申し込みは、月刊大老連編集室にご連絡ください。

昭和33年９月19日第三種郵便物認可
〒556―0017
大阪市浪速区湊町１－４－１
ＯＣＡＴビル
発行所　一般社団法人
大阪市老人クラブ連合会
編集室　電　話 06(6635)3227
ＦＡＸ 06(6635)3229

大老連予算総会を開催

事業方針・事業計画・収支予算を承認

開会のあいさつをする中保昌理事長

大阪市老人クラブ連合会の定期総会（予算総会）が、3月29日（木）、浪速区の大阪市立難波市民学習センターにおいて開催され、平成24年度当初（暫定）事業方針・事業計画（案）、当初（暫定）収支予算（案）、新定款の一部修正（案）が承認されました。今月号では、その詳細をお知らせします。

総会は、代議員定数77名中、出席者68名、書面表決5名の合計73名で、過半数に達したため、成立しました。

野口一郎総務部会長の司会で進行し、まず、中保昌理事長から「補助金、交付金が凍結され、暫定予算での厳しい状況でのスタートとなりますが、ご協力をお願いします」とのあいさつがありました。

その後、大阪市健康福祉局高齢者施策部の久保直也部長から来賓あいさつを受けました。

続いて、大会役員の選出に移り、議長団に東住吉区の森峯雄代議員、西成区の永田道正代議員、議事録署名人に住吉区の尾森俊久代議員、平野区の西村定二代議員が指名され、議事に入りました。

平成24年度当初（暫定）事業方針・事業計画（案）について、鷺島勝大老連事務局長が説明し、当初（暫定）収支予算（案）については、古田雅久事務局次長が説明し、それぞれ全員一致で承認されました。

なお、大阪市の予算編成方針として、平成24年度予算については、暫定予算でのスタートとなることから、当大老連においても、7月に大阪市予算が最終確定するまでの間は、当初暫定事業計画とし、暫定予算でのスタートとなりました。

また、一般社団法人移行に伴う新定款の一部修正（案）については、古田雅久事務局次長が説明し、全員一致で承認されました。

最後に石井好男副理事長の閉会あいさつで総会を終了しました。

当初（暫定）事業方針（概要）

近年、国内外の社会経済情勢は大きく変化しつつある中で、わが国の人口の高齢化はますます加速しております。高齢社会をより豊かで充実したものにするためには、高齢者が自ら、生きがいと健康づくりに努め、多年にわたる経験や知識を生かして、積極的に地域活動に参画していくことが極めて大切です。

こうした状況を踏まえて、今年度は、以下の方針で事業に取り組みます。

▽「健康・友愛・奉仕」などをテーマに、今後の老人クラブの発展を担う指導者・リーダーの育成に努めます。

▽ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦の世帯の増加が見込まれる中、在宅福祉を支える友愛活動に力を注ぎます。

▽健康づくり活動については、グラウンドゴルフ大会の開催をはじめ、「高齢者のウォーキング事業」を独自事業として開催するとともに、全老連からの委託事業として、「チャレンジ！地域の元気づくり事業」を実施します。

▽4月1日から大老連は一般社団法人に移行しますが、従来の活動内容と変わることなく、老人クラブ活動の原点に立って、活動を継承発展させます。

▽全国的な傾向である会員の減少に対して、新規会員の加入促進に努めるとともに、組織の基盤強化並びに自主財源の確保に向けて、関係団体・関係機関と連携して積極的に地域福祉活動を展開します。

当初（暫定）事業計画（概要）

Ⅰ　心とからだの健康づくりを進める
(1)「健康をすすめる運動」の推進
(2)スポーツの振興
(3)生きがいと健康づくり事業の推進

Ⅱ　高齢者が相互に支援する友愛活動をすすめる
(1)在宅福祉を支える友愛活動の推進
(2)転入者をあたたかく迎える運動の実施
(3)災害時支援の取り組み

Ⅲ　「きれいな地球をこどもたちに」環境への取り組みをすすめる
(1)全国一斉社会奉仕の日（9月20日）の取り組み
(2)環境美化・リサイクル活動の取り組み

Ⅳ　生活と地域を豊かにする楽しいクラブ活動を広げる
(1)レクリエーション活動とサークル活動の支援
(2)地域文化の保存・伝承活動と世代間交流・次世代育成支援活動の推進
(3)協賛事業の実施
(4)「老人の日・老人週間」の取り組み（9月15～21日）

Ⅴ　はつらつとしたクラブづくりをすすめる
(1)老人クラブリーダーの育成
(2)研修会への参加
(3)安全対策運動の組織的取り組み
(4)関係団体・関係機関との連携、協力
(5)老人クラブ活動の情報の収集と内外への積極的なＰＲ
(6)広報紙「月刊大老連」、「区老連機関紙」、「月刊全老連」の活用
(7)老人クラブや高齢者に関する調査活動

Ⅵ　クラブ発展の基盤強化をすすめる
(1)「高齢者の世紀」を担う会員の加入促進運動の推進
(2)大老連の運営・組織強化
(3)事務局体制の整備強化
(4)老人クラブ組織の基盤整備

当初（暫定）収支予算（概要）

〈一般会計〉
2億2千56万1千円
〈特別会計〉
9百万6千円

若年・中高年者 結婚相談室
内閣府認証 NPO法人
全国結婚相談業教育センター正会員
民間福祉団体（非営利）和の会・本部
●受付会場（完全予約制）（毎週・火水金土　午後一時～五時）
①大阪・和の会・本部　②大阪・大阪府立労働センター
③神戸・兵庫県民会館　④京都・京都府立社会福祉会館
●個人見合い料・成婚料は不要　●会計報告は年一回公開。
大阪市中央区谷町二―六―四　天満橋八千代ビル５階
和の会・本部　☎06(6947)7818
ホームページ検索：和の会 大阪、神戸、京都

花まつり市民大会

4月4日 中央公会堂

5区老連が出演

中保昌理事長のあいさつ

「花まつり市民大会」（大阪市仏教会主催、大阪市老人クラブ連合会協賛）が、4月4日（水）午後、北区中之島の大阪市中央公会堂で開催されました。前日の春の嵐の影響が心配されましたが、当日は好天となり、大老連からは城東区、西淀川区、西成区、淀川区、中央区の5区老連が民踊やコーラスなどを披露して、大会は大いに盛りあがりました。

式典では、舞台中央に設けられた花御堂のお釈迦様に献華、潅仏、三帰依分と読経が行われました。白井忠雄大阪市仏教会会長のあいさつに続いて、大老連の中保昌理事長が招待へのお礼と「高齢者の世紀といわれる中で、老人クラブが健康・友愛・奉仕の三大運動を中心に地域に根ざした活動を展開し、地域づくりの主役として、人生の充実と長寿を喜びあえる社会づくりを進めてまいります」とあいさつを述べました。

この後、和宗「四天王寺」執事長の森田俊朗師の法話がありました。

次に清興では、久保比呂誌さんの津軽三味線があり、その後、5区老連がそれぞれ華やかな演目を発表しました。まず、城東区老連の山田宣子さんら27名が「わらふた」「花笠音頭」の民踊を賑やかに演じました。続いて、西淀川区老連の玉井伸子さんら15名が「血液ガッタガタ」「瞳のスクリーン」のレクリエーションダンスを元気に披露しました。また、西成区老連は久保好子さんら46名が「花」「ふるさと」を熱唱しました。

さらに、淀川区老連の昼馬美子さんら16名が「南国の夜」「マイハイ・イアハイ」のフラダンスをしっとりと演じました。締めくくりは中央区老連で、月泉紀子さんら18名が「木更津甚句」「十三浜音頭」の民踊をはつらつと熱演しました。

この後、平和ラッパ・梅乃ハッパさんの漫才、京山小圓嬢さんの浪曲があり、最後に福引抽選会で、花まつり市民大会を無事終了しました。

城東区老連の民踊

西淀川区老連のレクリエーションダンス

西成区老連のコーラス

淀川区老連のフラダンス

中央区老連の民踊

◆大老連人事異動◆

区老連会長
《退任》
平成24年3月31日付
八瀬昭子（福島区老連会長）、樫原章（西区老連会長）、小田潤一（城東区老連会長）、西堀朗（阿倍野区老連会長）
《就任》
平成24年3月22日付
西成区老連会長　岩田清春（前西成区老連副会長）
4月1日付
福島区老連会長　西澤義男（前福島区老連副会長）、西区老連会長　麻殖生成剛（前西区老連副会長）
4月5日付
城東区老連会長　田中隆秋（前城東区老連総務部長）

Panasonic
ideas for life
補聴器
ご相談は当店まで
ご自宅へ訪問も致します
耳あな型オーダーメイド
新商品発売！

モデルC1シリーズ
一般的名称：耳あな型補聴器
販売名：おんわ C1
医療機器認証番号：224AIBZX00004000
当店はパナソニック補聴器株式会社直営のご相談窓口です
大阪駅前第４ビル 1F
プラザ大阪
TEL：06-6344-3348
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-11-4 大阪駅前第４ビル 1F
●JR 線「大阪駅」より徒歩約６分
●阪急・阪神・地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩約４～９分
「京橋交番前」交差点の角
プラザ京橋
TEL：06-6353-3348
〒534-0024 大阪府大阪市都島区東野田町 1-6-16 ワタヤ・コスモスビル 3F
●JR 線「京橋駅」より徒歩約5分●京阪電鉄「京橋駅」片町口からすぐ
●地下鉄・長堀鶴見緑地線「京橋駅」より徒歩約３分
営業時間：午前10時～午後５時30分　定休日：日・祝日
詳しくは パナソニック補聴器 検索
補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし、装用者の聞こえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。
耳の健康を保つため、定期的な耳鼻咽喉科の受診をおすすめします。

上方演芸博選会
5月16日（水）～19日（土）13時開演〈小ホール〉

落語　森乃石松　笑福亭福笑　桂高介
浪曲　真山誠太郎
講談　桂文也
漫才　明大　あきら
奇術　暁
落語　桂夫
太神楽　豊来家玉之助
漫才　三吾・美ユル
浪曲　京山幸枝若
▼国立劇場チケットセンター〔10時～17時〕
0570-07-9900
03-3230-3000（PHS・IP電話）
http://ticket.ntj.jac.go.jp/（パソコンのみ）
▼劇場チケット売場〔10時～18時〕
▼料金　一般2,000円／学生1,400円
シルバー（満65歳以上）1,300円
好評発売中！
国立文楽劇場
★地下鉄・近鉄〈日本橋〉駅下車⑦号出口徒歩1分